
【生団連通信 Vol.59】

シンポジウム「脱炭素社会を目指す上でのベストミックス

～再生可能エネルギー主力エネルギー化に向けて～」（東京財団政策研究所主催）のご案内

本日は、「エネルギー・原発問題」に関して日頃から情報交換をさせていただいております。東京財団政策研究所主催のシンポジウム「脱炭素社会を目指す上でのベストミックス～再生可能エネルギー主力エネルギー化に向けて～」の情報を生団連会員の皆様に共有させていただきます。

東京財団政策研究所は、国内最大規模の独立系政策シンクタンクとして理論とデータに基づく質の高い研究力を持ち、経済・社会における各種提言、政策研究者・実務家等の人材育成を行っています。生団連の「エネルギー・原発問題」委員会における調査研究においても、折に触れて東京財団政策研究所の資源・エネルギーユニット研究員 平沼 光 氏にご助言いただいております。

今回のシンポジウムは、エネルギー転換を巡り国際競争が激化しつつある中、日本が生き残っていくためには「再生可能エネルギーを主力化」する大胆な目標が必要であるという認識のもと、「再生可能エネルギーを主力としたエネルギーミックスを構築するには何が必要なのか」について有識者を交え広く議論、考察するものです。

当日はオンラインでの開催となります。

以下の URL より参加申し込みが可能です。

<https://www.tkfd.or.jp/research/detail.php?id=3641>（事前登録制）

生団連会員の皆様におかれましてもぜひご登録・ご参加ください。

※次ページに概要を記載しております。どうぞご覧ください。

